

平成30年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日	平成31年 4月 3日
研究・研修課題名	第12回病理学技術者講習会（東日本）主催：日本臨床検査同学院 病理学・細胞部会
研究・研修組織名（所属）	病理部
研究・研修責任者名（所属）	藤川純子（病理部）
共同研究・研修実施者名（所属）	藤川純子（病理部）

区分	<input type="checkbox"/> 学会発表、 <input type="checkbox"/> 論文掲載、 <input type="checkbox"/> 資格取得、 <input type="checkbox"/> 認定更新、 <input checked="" type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得、 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	藤川純子（病理部）
学会名(会期・場所、認定名等)	二級臨床検査士（病理学）
演題名・認証交付先等	日本臨床検査同学院
取得日・認定期間等	平成30年6月9日

目的及び方法、成果の内容

① 目的

二級試験受験者レベルを対象とした、一級臨床検査士などによる実技講習を行い、病理学・解剖学の基礎知識と薄切技術を身につける。また、7月に行われる二級臨床検査士（病理学）の受験対策を行う。

② 方法

2018年6月9日（土）に文京学院大学保健医療技術学部（東京都文京区）で行われる、第12回病理学技術者講習会に参加する。

- プログラム
 - 8時45分～9時00分：受講受付
 - 9時00分～9時15分：開講式
 - 9時15分～9時45分：講義
 - 9時55分～12時35分：鏡検実習
 - 12時35分～13時30分：昼食
 - 3時30分～14時45分：薄切実習
 - 14時55分～16時10分：マクロ所見実習
 - 16時20分～16時40分：閉講式

③ 成果

- 受講内容
 - ・薄切講義および実習
 - ・マクロ所見実習（マクロ・ブロックの見方）
 - ・鏡検実習（HE・特殊染色と標本適否の評価）
- まとめ

今研修会に参加したことにより、二級試験の対策をすることができた。薄切においては、試験で使用するマイクロトームの使い方を一通り学ぶことができた。試験で使用するマイクロトームは、普段の業務で使用しているマイクロトームとは違うので、二級試験のときに迷うことなく落ち着いてすることができた。鏡検実習（HE・特殊染色と標本適否の評価）では講習会の時点で迷う問題が多かったが、その後多くの標本を観察することにより、試験の時には多くの問題が分かるようになっていた。また、マクロ・ブロックの見方の特徴やポイントを教えていただき、試験では全て解くことができた。今回の研修会で学んだことが二級試験にも多く出題され、試験にも合格することができた。今回得た知識や技術を普段の業務に活かし、病理診断の精度向上に努めていきたい。